

# 2015年度 事業報告

社会福祉法人 かたるべ会

## はじめに

2015年度は「ありのままの自分プロジェクト」を中心に活動してきました。

社員、入居者、職員、ご家族の方々とありのままの自分について語り合い、認め合い、「一人ひとりが大切な人たちであり、必要な人たちである」という文化を構築し、相互理解を深めてきました。しかし、「ありのままを認める」ということは、反社会的行為をも認めるということではありません。「罪を憎んで人は憎まず」。しかし、現実的課題としては触法行為を行った方に対する対応などについて、試行錯誤の1年でもありました。

### <ポイント>

- (1) 「ありのままの自分プロジェクト」を強化
  - ・ありのままの自分を語り合うことで、コミュニケーションが深まった
  - ・反社会的行為に関する対応について論議を深めた
- (2) 自分の仕事が人の役に立っている（必要とされている）と感じられる労働環境
  - ・受注作業、肉まん、清掃活動など、仕事量が増えた
  - ・社員一人一人が活躍出来るよう役割分担について論議を深めた
- (3) 必要とされていると感じられる生活環境
  - ・「反社会的行為」に対し「罪」は憎むが「人は憎まない」ことに関し論議を深め、一人一人の存在意義が深められるよう配慮をしました
- (4) 認め合うコミュニケーション（信頼関係）
  - ・同愛会の高山和彦氏より「寛容と本人本位」について学んだ
  - ・「寛容と本人本位」に関し論議を深めた。
  - ・今後は「心の通じ合う組織づくり」の強化が必要
- (5) 職員体制の強化
  - ・基本的な職員体制は構築できた。
  - ・今後、新規事業所である「うれしの」の職員体制に向けた取組が必要
  - ・新規職員の増加に伴い、職員研修の強化が必要

### 【授産施設利用状況】

- ・2015年度は新入社員13名を向かえ、第1かたるべ社が21名、第2かたるべ社が37名、第3かたるべ社が19名、ジャスミンが19名でスタートしました。年度内に就労された方が10名、退所された方が4名 逆に中途入社された方が5名、就労先を退職されて再入社された方が2名おります。特に2015年度は第2かたるべ社で就職された方が5名いました。ジャスミンや第3かたるべ社で就労された方の中には引き続き通所も利用している方もおります。

3月時点で第1かたるべ社が20名、第2かたるべ社が36名、第3かたるべ社が19名、ジャスミン20名の在籍となって合計で95名の社員になります。

「利用状況」(別紙1)

- ・2016年度4月からは新たに10名の方が新入社員で入りまして、現在社員は105名になっております。

(その他の活動)

- ・その他、授産施設としての主な活動は、「その他活動状況」(別紙2)のとおりです。

かたるべ会 ホームページアドレス

<http://www.katarube.com>

#### 【授産活動支援事業報告】

- ・受注作業を中心に、創作活動、自主製品の製作・販売、名刺作成、演劇活動など形にとられず、それぞれの長所を活かした活動への取り組みを行った。
- ・工賃アップを意識した取り組みを行い、授産活動売上は前年度比112.5%となった。(別紙・3)
- ・新規取引先の開拓として4社開拓をして受注作業へと繋がった。また出張作業として1社開拓し継続的な出張作業へと繋がった。
- ・出張作業として3社での作業を定期的に行い、また10社での企業実習の機会をつうじ就労に結び付ける取り組みを行った。
- ・ジャスミンの冷凍まんじゅうの販売活動を定期的に行い、販売場所を第1かたるべ社前や鴨居駅改札階にて行うなど検討しながら、売上向上を目指している。
- ・販売活動として、日産スタジアム、緑区役所との連携、ららぽーと内での販売など、新しい販路の拡大への取り組みを行った。
- ・演劇活動として、4回の公演を行い、社員の新しい可能性を引き出す活動を行った。
- ・昨年度に引き続き、横浜市健康福祉局からの紹介があり取引に繋がっている。
- ・定期的に売上向上に向けて授産活動に関する会議を行い、事業所間の連携に繋げることができた。

#### 【就労支援事業報告】

- ・2015年度の就職状況

(株)ラウンドワン1名、(株)ダイエー1名、三本コーヒー(株)1名

(株)mamato1名、(社福)創生会1名、(医)恭和会1名、ゼビオ(株)1名

ケアパートナー(株)1名、協栄スポーツクラブ十日市場1名、(株)ウィリグー1名

合計 10名

- ・2015年度の退職状況

(株)キャメル珈琲1名、(株)ウィリグー1名、三本コーヒー(株)1名、

㈱プレッター 1名

合計 4名

就労支援活動状況（別紙4）

※ 社員への対応

- ・ 社員の強みに注目し、職場でのジョブマッチングを考えて求人に応募しました。
- ・ 積極的に職場見学、職場実習、ボランティア活動に取り組みました。
- ・ かたるべ会 OBOG が就労している企業を訪問し、モチベーションを高めました。

※ 企業開拓・企業啓発

- ・ 既存の求人に捉われず、求人の有無、障害者求人に関わらず、開拓をしました。
- ・ 関わりのある企業と連携し、企業内での職域開拓をしてきました。
- ・ 第一生命プレミアムネット異業種交流会に参加しました。

① 2015年 5月26日（火） 場所：第一生命東戸塚研修センター  
テーマ：「第一生命 経済セミナー&異業種交流会」

② 2015年10月 5日（月） 場所：横浜ロイヤルパークホテル  
テーマ：「ビジネス交流会」

- ・ 北部就労促進ネットワーク会議

① 2015年9月 8日（火） 場所：ハーモニーみどり

- ・ セミナー等に参加し、企業と関わり、就労に繋がる機会が増えました。

① 2015年9月 2日（水） 場所：はまぎんホール  
テーマ：「理解しよう障害者雇用」

② 2015年9月15日（火） 場所：横浜市技能文化会館  
テーマ：「障害者雇用」

- ・ 企業の雇用担当者がかたるべ社に訪問することもありました。

※ 就労者アフターフォロー

- ・ 就労者の職場環境、本人の状況を考えて退職支援をしました。
- ・ 就労が安定してきた方に対して、企業内での新しい職域開拓を行いました。
- ・ 職場移転に伴い、通勤経路や勤務時間等の働き方の相談をしました。
- ・ 就労者の会を下記日程で実施しました。

① 2015年6月12日（金） 参加者 10名

② 2015年9月18日（金） 参加者 10名

③ 2016年1月29日（金） 参加者 16名

- ・ 状況に応じて、各事業所や勤務地の近くで会い、個別に対応してきました。
- ・ 生活環境の変化により、生活支援やグループホームへ引っ越しをしました。

【居場所作り支援事業活動報告】

- ・ 引きこもりがちな方に対して継続的な自宅訪問、外出のきっかけ作りを行い
- ・ 長期間、社会との接点が無かった2名の方を新規受入から定着に繋げた。

- ・ 福祉の環境を受け入れられない方に対して状況に応じた支援を行った。
- ・ 仕事に取り組める状況ではない方に対して活動時間、内容を工夫した居場所作り支援を行った。(インターネット利用環境、ゲーム、スポーツ、料理、個別のコミュニケーションなど)
- ・ 居場所作りからメール便配達、清掃活動、ボランティア活動などの社会的労働に繋がるような支援を行った。
- ・ 作業やボランティア活動を通して仕事のモチベーションが上がり 3 名の方が就労に繋がった。
- ・ 一人暮らし、同棲、結婚生活、短期入所など様々な生活環境で過ごしている方たちへの必要に応じた支援を行った。

### 【ジャスミン事業報告】

#### ※職域開拓に向けての活動

- ・ ボランティア清掃から有料清掃活動
- ・ 都筑区クリーンタウン横浜センター南清掃業務を受注しました
- ・ 肉まん作り、販売
- ・ 肉まんの材料準備から、作る流れ作業、包装、販売の各段階 一人ひとり役割を分担し、自主商品に自分が貢献していることを誇りに感じる事が出来るように工夫しました
- ・ 10月18日福祉農園の販売
- ・ 10月24日都筑の家のつづきの家ハロウィンパーティー販売
- ・ 10月31日江田福祉ホームアジアの屋台の祭りの販売
- ・ 年末お歳暮の販売 売り上げ 18 万円でした

#### ※心の安定に関する活動

- ・ 音楽活動 (イベントに向けての合唱と個人の意思を尊重したネットカラオケを利用) 毎週歌の練習とカラオケ活動を行いました
- ・ 習字 実施しませんでした
- ・ 内観 実施しませんでした
- ・ 太極拳 10月17日 年に一回の港北区太極拳大会発表しました
- ・ 依存症特別支援
- ・ 6月15日ー7月15日まで窃盗依存症の社員を担当職員の家に住み込んでもらい愛情を感じてもらおう支援を行いました

#### ※地域交流、社会との相互理解、国際交流の促進活動

- ・ 地域密着の販売活動 特に地域に住む高齢者のニーズに合わせる販売
- ・ 9月5日に喜劇「ジャスミンの救世主」は横浜作業者連絡会主催したD-1グランプリを受賞した

- ・ 12月8日障害者週間当事者舞台上「ジャスマンの救世主」を披露しました
  - ・ 2016年1月8日に横浜精神障害者家族会の新年会に喜劇を披露しました
  - ・ 2016年1月11日に横浜リビングフェスバルに喜劇を披露しました
  - ・ 2016年2月27日に横浜福祉協議会の「感謝の集い」に喜劇を披露しました
- 夏休みの肉まん体験会（3回）開催した

取材活動 障害者権利条約の活動により 取材活動開始

「10円で命を救う」活動 毎日募金活動

- ・ 毎日募金活動しています それまで10万円以上の資金を集めました すぐ中国のNPO法人（北京）に送金する予定です

## 【共同生活援助事業報告】

### 1. 生活援助

- ・ 入居者個々の障害の状況を配慮しつつ、自立した日常生活が送れるよう援助を行いました。
- ・ 主たる事業所 ハイスマモル  
 ハイスマモル定員5名 グリーンハイスマ定員6名 アムール定員7名  
 アローズ定員6名 第2グリーンハイスマ定員4名 合計28名定員
- ・ 主たる事業所 セルフィッシュ  
 セルフィッシュ定員5名 ビーンズ定員6名 フォレスト定員6名  
 第2ビーンズ定員2名 アポロ定員6名、フラット6名 合計31名定員
- ・ 主たる事業所 ジャスパ  
 ジャスパ定員6名 マモルハウス定員5名 スカイ定員6名 合計17名定員  
 「グループホーム利用実績」（別紙5）

### 2. 地域活動

- ・ 各ホーム共、所属自治会活動や近隣団体との交流に努めました。
- ・ 各ホーム共、自治会清掃、防災訓練、お祭り、運動会等に参加しました。

### 3. 防災訓練

- ・ 各ホーム毎に入居者、職員共に地域の自治会の防災訓練に参加しました。
- ・ 各ホーム職員、GH合同会議で緊急時の救命救急、AEDの扱い方等を学びました。
- ・ 平日の夜間に全てのGH合同でスカイプとかたるべ掲示板を使用し、避難訓練を1回行いました。

### 4. 援助内容申し合わせ事項（共同生活援助計画）

- ・ 適時、入居者のニーズ、実態に合わせ援助内容申し合わせ事項を更新しました。

### 5. グループホーム入居者総会

- ・ ホーム毎に入居者に対してグループホーム制度の理解を図る上での制度説明や支援に対して望むことを話し合ってもらった上で、全入居者、全グループホーム職員

が集まる意見交換の場としてのかたるべ会入居者総会を行う準備をしています。  
今年度もホーム全体の入居者で集まる事が難しく、行なうことが出来ませんでした。

#### 6. 家族会

- ・グループホーム毎に年2回家族会を行い、日頃の様子は書面にて金銭管理状況の分かる通帳のコピーと共に郵送及び日頃の電話等でのコミュニケーションを通じ入居者のホームでの様子をご家族にお伝えしている中で、ご家族同士の交流の場、また職員との信頼関係作りのためにもコミュニケーションを積極的にとる場として行ないました。

#### 7. 一人暮らし支援

- ・一人暮らしをしている障害者に対して、生活援助の位置づけから定期的に訪問、相談等必要な支援を行いました。

契約者数3名

#### 8. 交代勤務

- ・職員は所属以外の各事業所へ定期的に勤務し、日常の支援に対しての相互点検、意見交換を行いました。

今年度は職員の体制の関係で異動があったため、交代勤務を行う頻度は少なかったのですが、一時的に人手不足がありホーム間で協力し合いました。

#### 9. 職員会議

- ・各事業所で2週間に1回、エリアごとの会議を1か月に1回、エリアマネージャー会議を1か月に1回、全事業所職員で2ヶ月に1回会議を行いました。
- ・会議のほかに勉強会、研修、救命講習も行い、グループホーム支援における専門性を高めました。また事務局会議について振り返りを行い今後の会議の内容を深めるための話し合いを行いました。

#### 10. 食品衛生責任者

- ・食事の提供が日常の職務であることから、全ホーム職員が食品衛生責任者資格を取得及び更新して食品衛生の意識向上に努めました。

#### 11. グループホーム学会

- ・ホーム職員が学会会員となり全国的なグループホームの実情、体制、問題点等の知識、援助に対する情報を得て職員個々の援助向上に努力しました。

#### 12. グループホーム連絡会

- ・定例会、勉強会に参加し全国、横浜市のグループホームの運営体制に関わる問題点等や最新の制度情報を得て職員個々の援助向上に努めました。
- ・当法人より2名の役員を選出し、引き続き参加をしました。

#### 13. 自立支援協議会

- ・都筑区自立支援協議会生活分科会において、地域の他法人事業所と交流を図ると共に、地域における共通の問題点やケースカンファレンスを行い意見交換を行いました。

#### 14. グループホーム準備会

- ・フラット設立に際しグループホーム準備会を定期的に行いました。

グループホームとはどういった所かを本人、ご家族に知ってもらう所から、勉強会方式で定期的を開催し、GHに興味を持っている方の個人面談も行いました。

16世帯の参加申し込みがありました。

#### 15. ライラック

今年度の活動としては3組のカップルのお付き合いの支援を行いました。

1組のカップルは現在もグループホームで同棲生活をしており、何か困った時の相談やそれぞれの健康面、生活面など総合的な支援も含め関わっております。

そのうちの1組のカップルは結婚しホームで引き続き生活をしております。

### 【移動支援事業報告】

#### ① 利用者・職員状況

事業所へ登録されている利用者は法人内・外を含め35名（2016年3月末時点）

職員体制は常勤1名 契約ヘルパー13名（2016年3月末時点）

#### ②活動状況

活動時間・回数に関しては 別紙6に記載

#### 【主な外出の利用内容】

- ・映画 ・カラオケ ・ボウリング ・動物園 ・水族館 ・科学館 ・博物館
- ・ショッピングモール ・アミューズメント施設

特に映画やカラオケは雨が降った際の急な変更時に利用される事も多かった。

#### ③求人状況

ヘルパーに関しては、大学へのビラ配りやハローワーク・求職情報誌への求人掲載、ネット求人サイトに登録する等して募集をかけた。

#### ④ヘルパー研修

事前にアンケートを行ったところ、他のヘルパーがどのような対応しているのか知りたいという意見が多かった。意見交換の時間に重点を置いた研修にした。

#### 【内 容】

- ・制度について
- ・書類の書き方について
- ・緊急時の対応について
- ・ヘルパー同士の意見交換
- ・その他質問等

ヘルパー立会い指導回数

合計10回の立会い指導を行い、現場での動きや事務等について教えた。

⑤その他

緑区移動支援事業者連絡会（計2回）

- ・2015年8月31日
- ・2016年2月17日

【生活本舗事業報告】

① バンジュークラブ

- ・月2回バンジュー講師の原さとしによる色譜によるレッスン。

（第1 第3火曜日 18:30～20:00）

前年度は合計17回の活動。

- ・参加イベント
- ・4月4日（土）入社式にてバンジュー演奏
- ・4月11日（土）横浜ジャグバンドフェスティバル（演劇メンバーと共同出演）
- ・10月18日（日）福祉農園

②ライラック

- ・10月21日（水）つづきハーベストの会主催の畑コン（交流会）に参加

③あそび本舗

- ・イベント（合計3回）

法人外にもイベントを周知することで、

外出や余暇を楽しむ事と様々な人と交流するきっかけになれた。

① バーベキュー 7月25日（土）10:00～15:00 参加者：99名

② 分室ランチ会 9月26日（土）11:00～17:00 参加者：41名

③ 分室体験会1 2月12日（土）11:00～17:00 参加者：12名

- ・第2かたるべ社分室開放

誰でも自由に過ごせる場所を提供 土曜日9:00～17:00

Wii やスーパーファミコン（テレビゲーム）、トランプ、折り紙、ボードゲーム等、

手ぶらで来ても楽しめるようにした。

《開放日》

4月・・・11、18、25日

5月・・・2、9、16、23、30日

6月・・・13、20、27日

7月・・・4、11、18日

8月・・・1、8、15、22、29日

9月・・・5、12、19日

10月・・・3、10、17、24日

11月・・・7、14、21、28日



12月・・・12、26日

1月・・・9、16、23、30日

2月・・・6、13、20、27日

3月・・・5、26日

・サークル活動

フットサル（緑スポーツセンター第一体育室）金曜日19：00～21：00

かたるべからは固定メンバーの参加が続いているが、興味をもたれた方も参加しやすい様に、活動日が決まった時にアナウンスする様にしている。

また、麻生養護学校教員・卒業生の参加など外部からの参加もあった。

《活動日と参加人数》

① 4月17日 参加者数：15名 ② 5月15日 参加者数：24名

③ 7月3日 参加者数：21名 ④ 9月11日 参加者数：24名

⑤ 9月25日 参加者数：28名 ⑥ 10月30日 参加者数：31名

⑦ 11月27日 参加者数：24名 ⑧ 2月26日 参加者数：27名

※⑤⑧はバスケットボールを行った

【その他】

- ・余暇相談の随時受付

【短期入所事業報告】

- ・緊急時等の受け入れ態勢として、長期に渡っての入所者が2名いた為に週末はほぼ満床の状態を利用希望にそえない状態もあった。
- ・今年度も引き続き、家庭での生活が様々な理由により困難になった方、日中活動先も含めて居場所がなくなった方が断続して長期に利用し、短期入所開所当初の目的に沿った利用の仕方が今年度もやはり必要であった。
- ・しかし、短期入所という仮の住まいから安定した生活の場所へのシフトが出来かねる長期利用者への社会資源の調整がつかず、区役所など関係機関と調整段階の方がいる。
- ・計画にあった、食事の提供、生活に関する相談援助、服薬・健康管理、アセスメントシート作成は短期利用者に対して適切に行っていた。

※利用状況・・・(別紙7)

- ・横浜市からの実地指導監査 6月25日 結果通知2016年3月7日

横浜市からの指摘に於いて改善報告が必要なもの

・居室にブザーを設置 ・一部の請求算定ミス・一部の定員超過

他 口頭指導4件、通知事項2件 指摘事項に関して全て改善中

## 【社会啓発・交流事業報告】

### ※ カルチャーチェンジ外部啓発

- ・ 下記、交流会を実施しました。

- ① 2015年 5月28日(木) 第43回 交流会 参加人数：70名  
テーマ「必要とし合う関係」 場所：かながわ労働プラザ  
講師：一般社団法人 colabo 仁藤 夢乃様
- ② 2015年10月23日(金) 第44回 交流会 参加人数：58名  
テーマ「ありのままの自分」 場所：新横浜3丁目大ホール  
講師：かたるべ会後援会会長 兼崎 建夫様
- ③ 2016年 2月12日(金) 第45回 交流会 参加人数：70名  
テーマ「かたるべ会の取り組みと今後の方向性」 場所：新横浜3丁目大ホール

### ※ 地域交流

- ・ てつなぎつづき全体会議に参加

- ① 2015年 4月14日(火) 場所：地域活動ホーム くさぶえ
  - ② 2015年 6月 9日(火) 場所：地域活動ホーム くさぶえ
  - ③ 2015年 8月 4日(火) 場所：地域活動ホーム くさぶえ
  - ④ 2015年10月 6日(火) 場所：地域活動ホーム くさぶえ
  - ⑤ 2015年12月 8日(火) 場所：地域活動ホーム くさぶえ
  - ⑥ 2016年 2月 9日(火) 場所：地域活動ホーム くさぶえ
- ・ 下記、販売活動を実施しました。
- ① 2015年 4月25日(土) 「たけのこ祭り」 主催：つづきの家
  - ② 2015年 5月10日(土) 「日産スタジアム マリノスバザー」 主催：市精連
  - ③ 2015年 5月30日(土) 「日産スタジアム マリノスバザー」 主催：市精連
  - ④ 2015年 6月24日(水) 「ららぽーと横浜 販売会」 主催：てつなぎつづき  
25日(木) 「ららぽーと横浜 販売会」 主催：てつなぎつづき
  - ⑤ 2015年 7月18日(土) 「千丸台団地夏祭り」 主催：地域自治会
  - ⑥ 2015年 7月22日(水) 「ららぽーと横浜 販売会」 主催：てつなぎつづき
  - ⑦ 2015年 9月17日(木) 「東急ハンズ横浜店 品評会」  
主催：横浜ランデヴープロジェクト
  - ⑧ 2015年 9月25日(金) 「ららぽーと横浜 販売会」 主催：てつなぎつづき
  - ⑨ 2015年10月 3日(土) 「防災交流フェスタ」 主催：みどり養護学校
  - ⑩ 2015年10月18日(日) 「福祉農園」 主催：福祉農園実行委員会
  - ⑪ 2015年10月22日(木) 「ららぽーと横浜 販売会」 主催：てつなぎつづき
  - ⑫ 2015年10月24日(土) 「ハロウィンパーティー」 主催：つづきの家
  - ⑬ 2015年10月31日(土) 「かたらいフェスタ」 主催：えだ福祉ホーム
  - ⑭ 2015年11月21日(土) 「愛のフェスティバル」 主催：(社福) 和枝福祉会 愛

⑮ 2015年11月21日（土）～12月25日（金）「東急ハンズ横浜店」

主催：横浜ランデヴープロジェクト

⑯ 2015年12月19日（土）「冬のたからものづくり」主催：緑区役所

⑰ 2016年 1月26日（火）「ららぽーと横浜 販売会」主催：てつなぎつづき

⑱ 2016年 2月17日（水）「ららぽーと横浜 販売会」主催：てつなぎつづき

⑲ 2016年 3月17日（木）「ららぽーと横浜 販売会」主催：てつなぎつづき

・ 下記、講演活動を実施しました。

① 2015年 6月10日（水）明星大学 対象：大学生 講師：3名

② 2015年 7月 3日（金）法政大学 対象：大学生 講師：6名

③ 2015年12月 8日（火）桜美林大学 対象：大学生 講師：3名

・ 下記、その他の活動です。

① 2015年 7月15日（水）「D-1 グランプリ 予選参加」

② 2015年 8月 7日（金）「ダンス縁日 参加」

③ 2015年 9月11日（金）「D-1 グランプリ 本選参加」

ジャスミン グランプリ受賞

④ 2015年12月 8日（火）「障碍福祉の未来を考える集い」

⑤ 2015年12月11日（金）「てつなぎつづき 交流部会イベント」

⑥ 2016年 1月 8日（金）「横浜市精神障害者家族会 新年会」

⑦ 2016年 1月 9日（土）「ピープルファースト 現地実行委員会」

⑧ 2016年 1月11日（月）「リビングアートフェスティバル」

⑨ 2016年 2月 6日（土）「ピープルファースト 現地実行委員会」

⑩ 2016年 2月27日（土）「感謝の集い」

⑪ 2016年 3月 5日（土）「ピープルファースト 現地実行委員会」

#### 【相談支援事業報告】

- ・ 指定特定相談支援（計画相談）事業開始から2年が経過した。
- ・ 計画にあった支給決定時のサービス等利用計画の作成は予定数以上行えている。
- ・ 法人外からの計画相談希望者はほとんどなかった。  
※利用状況・・・（別紙8）
- ・ 都筑区自立支援協議会の中で他事業所との連携体制を区レベルではあるが連携体制は取れてきている。
- ・ 法人外の利用者を他法人のGH入居へと調整する事が出来た。
- ・ 未だ計画相談の必要性が浸透していない。逆に行政からのアナウンスでセルフプランを活用した計画相談事業所を利用しない方々も多く存在しているために、計画相談事業所を利用せずともサービスは受けられるという行政が当初目的としていた方向性と矛盾が生じている。しかし、計画相談事業所が有効な機能を示すことが出来

ればニーズは高くなっていくと思われる。

## 【職員研修事業】

### ※新人職員

- ・ 新人職員研修で下記項目を実施しました。職員全体研修と同日。  
基本理念、支援に当たっての留意事項、カルチャーチェンジ指針、虐待防止法、EQ、元気玉を探すコミュニケーション、支援のあり方（元気玉）、内観法
- ・ 試用期間後、所属長・エリアマネージャーにより下記内容を実施しました。  
法人規約・規定、法人ガイドライン、リスクマネジメント、GRIDYの使い方、スカイプ・LINEの使い方、障碍の基礎知識、福祉施策  
新人職員研修（障碍者支援センター主催 5日間）に8名が参加しました。  
5月22日（金）、28日（木）、6月10日（水）、15日（月）、7月2日（木）  
てんかん基礎講座に7名が参加しました。  
8月4日（火）、5日（水）
- ・ 採用後3ヶ月以降、事業所訪問を実施しました。  
①新人職員5名： 7月24日（金）…授産施設、ファイザー(株)訪問  
7月29日（水）…グループホーム訪問  
②新人職員6名： 2月18日（木）…グループホーム訪問  
2月22日（月）…授産施設、ファイザー(株)訪問
- ・ 採用後随時、安全運転講習（授産職員対象）  
4月…2人、9月…1人、10月…1人、12月…1人、2月…1人、3月…1人

### ※その他、職務に応じた研修

- 2015年 6月 4日（木）「指定特定相談支援事業者を対象とした研修会」
- 2015年 6月 7日（日）「後援会主催 上映会」
- 2015年 7月23日（木）「食品表示法研修会」
- 2015年 7月30日（木）、31日（金）「サービス管理責任者補足研修」
- 2015年 9月4日（金）、18日（金）、10月21日（水）、11月10日（火）  
「相談支援従事者初任者研修」
- 2015年 9月26日（土）「発達障碍基礎研修」
- 2015年10月14日（水）、15日（木）「防火管理者資格取得講習」
- 2015年10月16日（金）「相談支援スキルアップ研修Ⅰ」
- 2015年10月19日（月）、20日（火）「強度行動障碍支援者養成研修」
- 2015年11月17日（火）「緑区集団感染症対策担当者研修」
- 2015年11月17日（火）、19日（木）  
「平成27年度 横浜市移動支援従事者研修 後期」
- 2015年11月25日（水）「サービス管理責任者補足研修」

2015年11月30日(月)「食品衛生管理責任者講習」  
2015年12月 7日(月)、8日(火)「強度行動障害支援者養成研修」  
2015年12月15日(火)「相談支援従事者現任研修」  
2015年12月17日(木)、18日(金)「サービス管理責任者研修(就労分野)」  
2015年12月24日(木)、25日(金)  
「サービス管理責任者研修(地域生活(知的・精神)分野)」  
2016年 1月13日(水)「高津養護学校公開授業研究会」  
2016年 1月22日(金)「高津養護学校公開授業研究会」  
2016年 1月26日(火)「食物アレルギーに関する研修会」  
2016年 1月27日(水)「相談支援従事者現任研修」  
2016年 2月10日(水)「高津養護学校公開授業研究会」  
2016年 2月15日(月)、16日(火)  
「強度行動障害支援者養成研修(実践研修)」  
2016年 3月 7日(月)、 8日(火)「強度行動障害支援者養成研修」

※全職員共通

- ・ 昨年度の職員研修の振り返りをし、職場環境の改善点を具体的に実施しました。  
下記日程で職員全体研修を実施しました。

- ①2015年12月 5日(土) テーマ「支援エピソードの共有」  
場所：ハウスクエア横浜 参加人数 54名  
午前：新人職員研修、午後：職員全体研修、懇親会
- ②2016年 3月19日(土) テーマ「寛容と本人本位の支援」  
場所：スポーツ医科学センター 参加人数 59名  
午前：新人職員研修、午後：職員全体研修、懇親会

救命講習を下記日程で実施しました。

2015年6月25日(木) …グループホーム職員対象  
2016年2月12日(金) …授産職員の一部対象

- ・ レベルアッププログラム、ジョブランク制度

2015年12月～2016年2月にかけて、各事業所でレベルアッププログラムと  
所長・エリアマネージャー、理事長とジョブランク面談を実施しました。  
職員それぞれが職務を確認し、次年度に繋がる面談の機会になりました。

【健康管理事業報告】

※ 健康診断

6月に定期健康診断を実施 授産各事業所・GH職員

- ・ 「神奈川県予防医学協会」にて健康診断実施しました。  
(かたるべ社員および全職員)  
社員 88名 職員 42名が受診しました。 別紙-9
- ・ 異常値が出ているので、もう一度医療機関で検査をしたほうがよい、という要二次検査という結果が出た人は胸部X線で1名、肝機能で10名、腎臓・泌尿器系で5名、赤血球で2名、脂質で7名でした。それぞれ受診し治療または生活改善を実施しております
- ・ 昨年度と比較すると、肝機能が悪かった人は前年に比べて3名増えました。腎・泌尿器系で1名増えました。また糖代謝で二次検査だった人が1名いました。脂質で悪かった人は3名増えました。
- ・ 全体を経過観察の方も含めてみるとBMIで正常値外の人が35%、脂質で正常値外の人が30%おりまして、今年も肥満傾向にあるようです

7月に人間ドック及び婦人科健診 該当者各位が実施 婦人科健診 13名

健康診断の結果を各位に配布 再診の方の受診を確認している

今年度2回目の健康診断 社員及びGH職員

12月7日(月) 第2かたるべ社 第3かたるべ社

12月25日(金) 第1かたるべ社 ジャスミン

#### ※ 感染予防

- ・ インフルエンザ予防接種の実施(職員・社員)  
インフルエンザの予防接種「サイクリニック」  
受診者は職員51名 社員82名 合計133名  
予防接種を受けても冬の後半にインフルエンザに掛る人が見られました
- ・ 衛生管理に関する職員研修——年1回(厚生労働省通達による)  
授産——担当者のみ外部研修、後に内部研修  
ジャスミン——外部研修必須 (食品管理衛生責任者講習)  
食品表示法研修会受講(7月23日)  
ジャスミン職員 食品衛生講習受講  
GH——外部研修必須 (食品管理衛生責任者講習)  
GH新人職員 食品管理衛生責任者講習受講  
現任講習 3月食品衛生管理責任者

#### ※ 生活習慣病予防

- ・ 健康診断の結果(肥満・高血圧等)、生活習慣病予防に関する取り組みを行う。
- ・ 肥満対策について(運動面・食事面サポート、関係機関連携)

#### ※ 相談

- ・ サイクリニック 崔先生と嘱託契約を締結(2016年度)

## 【防火防災事業報告】

### ※防災・避難訓練の実施

- ・ 授産施設は年2回（各事業所ごと）
  - 1回目は地震時の防災避難と避難場所への経路確認
  - 6月に実施 各事業所 避難場所へ移動する
  - 2回目は消防署員立会いの火災発生通報・消火器使用訓練
  - 2月19日（金）防災訓練実施（第1、第2、第3）
  - 3月11日（金）防災訓練実施（ジャスミン）
- ・ GH各事業所
  - GH法人合同防災避難訓練 地震時の防災避難と避難場所への経路確認 年1回
  - 6月に実施 各ホーム夜間避難場所へ移動する
  - 地域開催の防災・避難訓練への参加 年1回 各事業所
  - GH連絡会主催の横浜市民防災センターの見学 年1回

### ※防火・防災設備の点検及び備蓄品の管理

- ・ 授産施設（各事業所）
  - 法人自主点検 年2回 7月実施 1月実施
  - 各事業所 施設長と職員二人による防火・防災自主点検を7月中に実施しました
  - 各事業所の非常食。飲料水 備蓄量を10月確認 11月に発注納品済
  - 各事業所 カンパン以外の即席の調理食を発注
  - 消防署の立ち入り検査 年1回
  - 第3かたるべ社 消防署立ち入り 5月12日
  - 第2かたるべ社 消防設備点検（清水商工）6月16日
- ・ GH（各事業所）
  - 消防設備法定点検 年2回 各所轄消防署に年1回提出する
  - 第2グリーンハイツ・第2ビーンズの 消防設備法定点検 7月実施
  - 各ホーム（10か所）の消防設備法定点検 9月30日実施
  - 法人自主点検 年2回 7月実施 1月実施
  - 各ホーム エリアマネジャーとホーム職員二人による防火・防災自主点検 7月中に実施しました 新入居の方の防災用品を追加購入
  - 各事業所の非常食。飲料水 備蓄量を10月確認 11月に発注納品済
  - 各事業所 カンパン以外の即席の調理食を発注
  - 消防署の立ち入り検査 随時
  - アポロ7月1日 アムール6月30日 消防立ち入り検査
  - マモルハウス緑消防署による消防設備点検
  - ハイツマモル グループホーム連絡会入居者部会 防災研修参加
  - ジャスパー 霧が丘総合防災訓練参加

フォレスト 地域防災拠点訓練参加

各ホーム（10か所）の消防設備法定点検 3月24日実施

※その他

- ・ 災害時の対策マニュアル（職員用・ご家族用）の更新  
2015年度版 緊急時対応マニュアル更新 スカイの避難先等 4月  
緊急時連絡（通常時・重大時）更新及び新入社員分追加 5月
- ・ 防火管理責任者の設置・消防計画の作成（授産施設）  
第2かたるべ社 村松施設長 防火管理責任者講習受講
- ・ 浸水想定区域内の施設における避難確保計画の作成（未作成）
- ・ 横浜市主催の災害時連絡訓練参加（携帯メール使用）年1回  
9月2日に災害時連絡訓練実施 各授産施設及びGH指定事業所ごとにメールによる被災状況の報告を実施した
- ・ グループホームスプリンクラー設置工事（5か所）
- ・ 新設グループホームフラット AED設置